2020年2月19日
通算第2701回例会
会報通算第2373回

Since 1964

第56期テーマ ：「Let's Act Together」共に行動しよう！

本日の例会プログラム

【ソング】「四つのテスト」
【会長挨拶・報告】
【コラム】吉田 一喜 君
【幹事報告】
【出席報告】
【ニコニコＢＯＸ報告】
【委員会報告】
【行事】ゲスト卓話(プログラム委員会担当)
三重県立鳥羽高等学校
校　長　　角屋貴久 様

会長挨拶･報告

本日はゲスト宅話として、三重県観光局海外誘客課課長 松本将様にお越し頂きます。
テーマは三重県のインバウンドの現状と今後についてです。会員の半数は観光業なので大変興味深い内容になると思います。
また、和田君のコラム、宜しくお願いします。そして吉田君の「友」の紹介。彼はわかりやすく説明してくれるので、得ることが多いです。それでは本日も宜しくお願いいたします。

次回の予告　2月26日

【ソング】「ＲＯＴＡＲＹ」
【コラム】丸川竜也 君
【行事】ゲスト卓話(プログラム委員会担当)
三重大学 大学院 地域イノベーション学研究課
教　授　　西村訓弘 様

幹事報告

1. 第56期2月定例理事会開催のご案内
日時：2月26日(水)例会終了後
場所：鳥羽商工会議所　特別会議室
2. 回覧：2022-23年度ガバナーノミニー決定通知

前回の記録　2月12日

【ソング】「我等の生業」
【コラム】　和田英孝 君
【２月号友の紹介】吉田一喜 君
【行事】ゲスト卓話(情報委員会担当)
三重県観光局海外誘客課
課　長　　松本 将 様

委員会報告

■1月家庭集会の報告⇒ホスト：羽柴聡 君

2/12ホームクラブ	19/31	61.29%
1/29確定出席率	23/29	79.31%

○会　長　　林　巧　○副会長 中村正人　○幹事 杉原新一
○会報担当 原田佳代子・伊藤信孝・濱口和美・野村保夫　※表紙写真撮影　泊 正徳 様
○事務局　　〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7　鳥羽商工会議所2F
TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobarc@poplar.ocn.ne.jp
○例会日　　毎週水曜日　12時30分～13時30分
○例会場　　鳥羽商工会議所2Ｆ 特別会議室

～ 三重県のインバウンド誘客について ～

■三重県観光局海外誘客課　課長

松本　将　様

〈略歴〉
埼玉県出身。
慶応義塾大学法学部卒。
海外保安庁、外務省経済局などで勤務。
米国留学や国土交通省国際政策課海外プロジェクト推進官などを経て、平成29年4月より現職に至る。

三重県における外国人宿泊者数は毎年30万人を超えており、５年前と比較すると倍増しております。外国人観光客の国籍も多様化しており、中国、台湾、韓国といった近隣の東アジア地域だけでなく、タイをはじめとした東南アジアや、欧米からの訪問者も増えています。

また、クルーズ船の鳥羽への寄港により外国人観光客の姿がより身近に感じられるようになってきました。しかしながら、日本人観光客が多い三重県において、インバウンドの割合はわずか４％に過ぎません。人口減少により日本人旅行者の縮小が見込まれる中で、インバウンド需要の取り込みは急務となっています。

世界中から観光客を受け入れる観光地を目指していくためにはどのような取り組みが求められているでしょうか。ターゲットに合わせたプロモーションと、旅行者目線での受入環境の整備の両面からの取り組みにより、「客が客を呼ぶサイクル」を生み出していくことが必要と考えます。プロモーションについては、ターゲットとする外国人の目線に立って考えることが必要です。グルメ、自然、文化など、鳥羽には様々な魅力が溢れています。外国人の旅行者が鳥羽を訪問するのはどのような動機でしょうか。外国人旅行者の求めるテイストに合わせて魅力を発信していくことが必要です。また、旅行者がストレスなく観光できる環境を目指して、外国人の目線に立って観光、交通の両面から街中での動線を見直していくことが必要です。外国人観光客の約８割が個人旅行者となっており、自ら交通手段や、観光情報を調べて、手配することが必要になっています。街中の観光案内所では外国人観光客からどのようなことを聞かれるでしょうか。外国人のニーズを踏まえて、受入環境を整えていくことが一層必要となってくると考えます。このような取り組みを通じて、旅行者の満足度を高めることで、旅行者の口コミが広がり、また新しい旅行者を呼ぶことにつながると期待されます。

新型コロナウィルスの動向が心配される中ですが、日本人だけでなく、海外の方にとっても「一生に一度は訪れたい場所」、そんな風に思っていただけるような旅行先を目指して三重県の観光を皆さんと一緒に盛り上げていきたいです。

ニコニコBOX

２月１２日分

林　君・三重県観光局海外誘客課課長 松本将様、本日、よろしくお願いいたします。
・和田君、コラム楽しみです。吉田君、友の紹介よろしく。

中村(正)君・三重県観光局海外誘客課課長 松本将様、インバウンドと感染症についての卓話楽しみです。
・和田英孝君 コラム、吉田一喜君 友の紹介、よろしくお願いします。

杉原君・三重県観光局海外誘客課課長 松本将様、お忙しい中ありがとうございます。本日の卓話よろしくお願いいたします。
・和田英孝君 コラム、吉田一喜君「友」の紹介よろしくお願いいたします。

野村君・情報委員会担当例会をさせていただきます。松本課長様よろしくお願いします。

小林君・観光局 松本将課長様、本日は宜しくお願いいたします。

増田君・三重県観光局 松本将様、本日はお忙しい中、鳥羽までお越しくださりありがとうございます。楽しみにしております。

中村(泰)君・松本課長様、ようこそ鳥羽ロータリーへ。卓話楽しみにしています。本日も宜しくお願いいたします。

伊藤君・松本将様、本日の卓話楽しみにしております。よろしくお願いいたします。

中村(和)君・和田君、本日コラム楽しみにしています。本日もよろしくお願いします。

丸川君・三重県観光局海外誘客課課長 松本将様、ようこそいらっしゃいました。卓話楽しみにしています。

中村(幸)君・三重県観光局海外誘客課課長 松本将様、お忙しい中、ありがとうございます。本日はよろしくお願いいたします。

原田君・松本様、よろしくお願いいたします。

濱﨑君・三重県観光局海外誘客課課長 松本将様、ようこそ鳥羽へ。学ばせていただきます。宜しくお願いいたします。
・コラム和田英孝君、「友」の紹介吉田一喜君宜しくお願いいたします。
・会員誕生日御祝

～ コラム ～

和田英孝 君

今回は「在宅サービス」についてお話しをさせていただきます。

現在、全国的に高齢化社会に突入しております。鳥羽市でも高齢化率が37.5%とかなり高くなっております。10年前、平成21年高齢化率28.9%と対して8.6%も上がっています。人口は10年前が22,439人に対して3,925人も減少しており、着実に少子高齢化による人口減少が進んでいることが分かります。

また、以前と比べて施設よりも住み慣れた在宅で30分以内に色々な在宅サービス(訪問介護・看護・リハビリ、通所サービス、ショートスティ)を受けながら生活していく「地域包括ケアシステム」を作っていくことが国の方針となってきております。団塊の世代のアンケート調査でも「在宅で最後を迎えたい」が最も多く、(もちろん、寝たきりや在宅での生活が困難な場合は施設サービスを利用が出来ます)在宅で生活するためには段差を解消するバリアフリー化やトイレの洋式化、手すりの設置等が必要になってきます。そのために在宅改修工事が必要となり、本人、家族はもちろんその建築業者や介護スタッフ等と調整や橋渡しをする福祉住環境コーディ―ネーターという職種もあります。特に古い住宅になると段差での転倒やお風呂で溺れて亡くなるケースが一番多く発生しております。在宅での高齢者の事故を防ぎ、住み慣れた自宅で終身、生活することが現在の高齢者に望まれております。また、介護保険を利用すれば、条件をクリアしないといけませんが、住宅改修費の1割の負担で後の9割は介護保険から支払われる制度もあります。　私も去年、「福祉住環境コーディーネーター」を取得しました。

皆様もこれから介護が必要になった時、在宅でどのようなに生活していけばいいのか分からない時はぜひ、御相談していただければと思います。